

近畿作物・育種研究会 第 189 回例会講演プログラム

令和 2 年 12 月 12 日 (土) 13:00-16:00

一般講演 (発表 12 分, 質疑応答 3 分) を Zoom を用いたオンライン形式で行います.

13:00-13:05 開会の挨拶・連絡

13:05-15:55 一般講演

15:55-16:00 事務連絡など

座長: 笹山大輔 (神大院農)

13:05-13:20

☆鎌木誠人○1・中本草太1・稲村達也2・井上博茂1 (1 京大院農, 2 橿原考古学研)
マルチコプターを用いたリモートセンシングによる個体密度の異なるダイズ群落の生育量の推定

13:20-13:35

☆中本草太○1・鎌木誠人1・許大星2・井上博茂1 (1 京大院農, 2 京大農)
開花期以降の緩効性窒素肥料の追肥がダイズの生育および収量に及ぼす影響

13:35-13:50

☆平松尚大○・井上博茂 (京大院農)
播種期および育苗期間の長さの違いが短期栽培イネの生育・収量に及ぼす影響

13:50-14:05

☆小川萌○1・滝澤理仁2・間合絵里1・西村和紗1・中野龍平1・中崎鉄也1 (1 京大院農, 2 龍谷大農)
単為結果性カボチャ品種‘宮崎早生1号’の果実特性

14:05-14:15 休憩

座長: 高木大輔 (摂南大農)

14:15-14:30

☆西田敦○1・滝澤理仁2・間合絵里1・西村和紗1・中野龍平1・中崎鉄也1
(1 京大院農, 2 龍谷大農)
トマト品種‘Micro Tom’の果実重を制御する QTL の同定

14:30-14:45

☆松本佳子○・笹山大輔・深山浩・畠中知子・東哲司（神大院農）
イネ冠根の成長方向に及ぼす環境シグナルとエチレンの影響

14:45-15:00

☆水本晃那○1,2・谷尾昌彦 1・中園江 1・内野彰 1・渡邊和洋 1・東哲司 2（1 中央農研センター，2 神大院農）

春播性小麦の形態的特性に及ぼすエチレン発生剤エテホンの効果

15:00-15:10 休憩

座長：井上博茂（京大院農）

15:10-15:25

杉本 充○1・辻 康介 2・蘆田哲也 2・安川博之 1（1 京都農林センター，2 京都府庁）
丹波黒ダイズにおける青立ち抑制を目的とした摘葉や断根処理の検討

15:25-15:40

高木大輔○・牛島智一・川崎通夫（摂南大農）

イネを用いた Mn 毒性発症時における光合成低下メカニズムの解明

15:40-15:55

笹山 大輔○・新川 麻由子・遠藤 宏朗・袁 尚民・深山 浩・畠中 知子・東 哲司（神大院農）

Oryza sativa/Oryza glumaepatula 染色体置換系統の浮稲性の解析

15:55-16:00 事務連絡など

☆：優秀発表賞エントリー課題

○：発表者